

TASCAM

D01318701D

TASCAM SS250 CONTROL

取扱説明書



TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

目次

概要.....	2
本書の表記.....	2
商標および著作権に関して.....	3
動作環境.....	3
iOSデバイス.....	3
Androidデバイス.....	3
Windows.....	3
Mac.....	3
SS-CDR250N / SS-R250N本体と アプリケーションのバージョン.....	3
SS250 CONTROLをインストールする.....	4
iOSデバイス / Androidデバイス.....	4
Windows.....	4
Mac.....	5
Gatekeeperについて.....	6
SS-CDR250N / SS-R250Nと SS250 CONTROLを接続する.....	7
画面の構成.....	8
画面の移動.....	8
本体との同時使用について.....	8
複数のアプリケーションの同時使用について.....	8
ホーム画面.....	8
再生時.....	8
録音時.....	10
セッティングウィンドウ.....	10
TIME SEARCHウィンドウ.....	11
INFORMATIONウィンドウ.....	11
MENU画面.....	12
BROWSE画面.....	13
PLAYLISTS画面.....	15
カレントプレイリスト表示の詳細.....	15
Entries in playlist画面の詳細.....	16
TIMER EVENT画面.....	17
タイマーイベント表示の詳細.....	18
TIMER EVENT画面のイベントリスト表示について.....	20
SS250 CONTROLから SS-CDR250N / SS-R250Nの電源管理をする.....	20

TASCAM SS250 CONTROLは、TASCAM SS-CDR250N / SS-R250NをWi-Fi®経由で操作するスマートフォン・タブレット端末専用リモートコントロールアプリケーションです。

本アプリケーションをご使用いただく場合は、「ソフトウェア使用許諾契約書」をお読みいただき、同意いただいた上でご使用ください。

概要

- 同一サブネット上に存在する複数のSS-CDR250N / SS-R250N本体の電源管理と状態監視が可能
- SS-CDR250N / SS-R250N本体のリモートコントロール、メニュー設定、状態監視が可能
 - トランスポートコントロールが可能
録音、再生、トラックのスキップ、早戻し / 早送りの基本操作、マークポイントの登録、マークポイントへの移動に対応
 - 録音・再生レベルの監視が可能
 - 再生モード、リピートなどの再生設定を始め、各種メニューの設定が可能
 - ファイルのアップロードやダウンロードなど、サーバーとのやり取りの動作モニターが可能
 - BROWSE画面のリモートコントロールが可能
 - プレイリスト画面のリモートコントロールが可能
 - イベントリストの管理、編集が可能
- SS-CDR250N / SS-R250N本体の設置場所にとらわれずに監視、リモートコントロールが可能
- iOS用アプリケーションはApp Storeから、Android用アプリケーションはGoogle Playから、Windows / Mac版は『TASCAM SS250 CONTROL』製品ページから、無料でダウンロードが可能
- アプリケーションでの誤操作を防止するパネルロック機能を搭載

本書の表記

本書では、以下のような表記を使います。

- iPhone、iPad、Android上に表示される文字を“**INFO**”のように“**—**”で括って表記します。
- SS-CDR250N / SS-R250N本体のディスプレイ上に表示される文字を**PLAY AREA**のように表記します。
- スマートフォン・タブレット端末、パソコンを「各デバイス」と表記します。
- 必要に応じて追加情報などを、「ヒント」、「メモ」、「注意」として記載します。

ヒント

本ソフトウェアをこのように使うことができる、といったヒントを記載します。

メモ

補足説明、特殊なケースの説明などを記載します。

注意

指示を守らないと、人がけがをしたり、機器が壊れたり、データが失われたりする可能性がある場合に記載します。

商標および著作権に関して

- TASCAMおよびタスカムは、ティアック株式会社の登録商標です。
- Android、Google Play は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Apple、Mac、Mac OS、macOS、iPad および App Store は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- IOSは、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Microsoft、Windows、Windows Vista および Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名、ロゴマークは各社の商標または登録商標です。

動作環境

iOSデバイス

iOS 11、iOS 10、iOS 9が動作するアップル製iOSデバイス

Androidデバイス

Android 8.0 ~ 4.1が動作するAndroidデバイス

Windows

対応OS

Windows 10 (32bit、64bit)
Windows 8.1 (32bit、64bit)
Windows 7 SP1以降 (32bit、64bit)

メモ

Windows 8、Windows XP および Windows Vista では、お使いになることができません。

対応パソコン

Windows 対応パソコン

CPU

Intel Core iシリーズ以降推奨

メモリー

2GB以上 (4GB以上を推奨)

ディスクの空き容量

150MB以上の空きが必要

画面解像度／色数

1280 x 1024ドット (SXGA) 以上
True Color (32ビット) 推奨

Mac

対応OS

macOS High Sierra (10.13)
macOS Sierra (10.12)
OS X El Capitan (10.11)

対応モデル

Intel Core i シリーズ／ Core M シリーズを搭載した Mac

メモリー

2GB以上 (4GB以上を推奨)

ディスクの空き容量

150MB以上の空きが必要

画面解像度

1280 x 1024ドット (SXGA) 以上

SS-CDR250N / SS-R250N本体とアプリケーションのバージョン

SS-CDR250N / SS-R250N本体 : Ver 1.30*
本アプリケーションのバージョン : 2.0.0

※ SS-CDR250N / SS-R250N本体のファームウェアは、常に最新版をお使いいただきますようお願い致します。最新のファームウェアに関しては、TASCAMのウェブサイト (<https://tascam.jp/jp/>) にてご確認ください。

メモ

SS-CDR250N / SS-R250NをSS250 CONTROLで操作するためには、別途Wi-Fiルーターが必要です。

TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

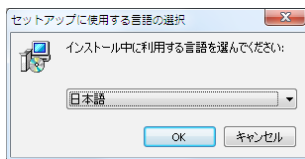
SS250 CONTROLをインストールする

iOSデバイス／Androidデバイス

1. スマートフォン・タブレット端末をインターネットに接続してください。
2. Android 端末の場合はGoogle Playから、iOS端末の場合はApp Storeから、専用アプリケーション (SS250 CONTROL) を検索し、ダウンロードおよびインストールを実施してください。
- インターネット接続における通信費用は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。

Windows

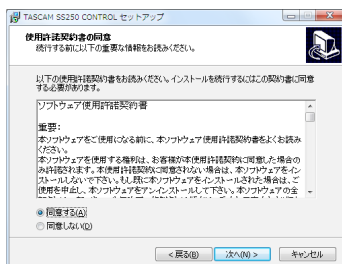
1. お使いのパソコンをインターネットに接続してください。
2. TASCAMウェブサイト (<https://tascam.jp/jp/>) からソフトウェア (SS250 CONTROL) のインストーラーをダウンロードしてください。
 - インターネット接続における通信費用はお客様のご負担となりますのでご了承ください。
3. ダウンロード後ファイルを解凍し、TASCAM_SS250_CONTROL_installer_v110_win.exe (1.10はバージョン) をダブルクリックして、インストーラーを起動してください。インストーラーの言語選択画面が表示されますので、ご希望の言語を選択し、“OK” をクリックしてください。



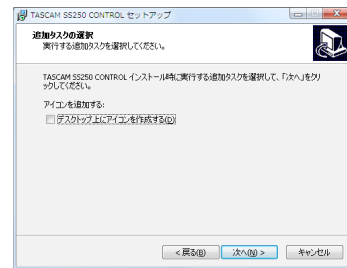
4. インストーラーの初期画面が起動したら “次へ(N)>” ボタンを押して次に進みます。



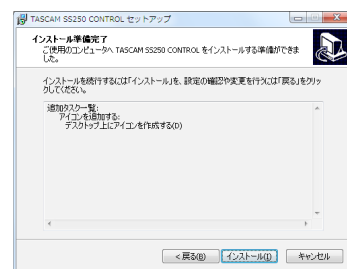
5. ソフトウェアのライセンス同意画面を表示します。ライセンス条項に同意して “同意する(A)” を選択し、“次へ(N)>” ボタンをクリックして次に進みます。



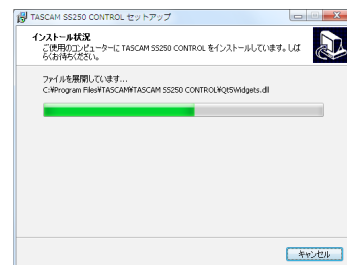
6. ショートカットの作成画面を表示します。デスクトップにショートカットを作成する場合は、“デスクトップ上にアイコンを作成する(D)” にチェックマーク (“✓”) を入れて、“次へ(N)>” ボタンをクリックして次に進みます。



7. インストール内容の確認画面を表示します。内容を確認したら、“インストール(I)” ボタンをクリックします。



8. インストールの進行状況画面を表示します。インストールを途中で中止したい場合は、“キャンセル” ボタンをクリックします。



9. インストール完了画面を表示します。すぐにTASCAM SS250 CONTROLを起動する場合は、そのまま“完了(F)” ボタンをクリックしてください。後でTASCAM SS250 CONTROLを起動する場合は、“TASCAM SS250 CONTROL を実行する”のチェックマーク (“✓”) を外してから、“完了(F)” ボタンをクリックしてください。



以上でソフトウェアのインストール作業は、完了です。

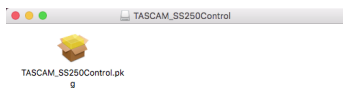
TASCAM TASCAM SS250 CONTROL CONTROL

Mac

メモ

Mac 用 TASCAM SS250 CONTROL のインストール中に、“**“TASCAM_SS250 CONTROL.pkg” は、Mac App Storeからダウンロードされたものではないため開けません。**”などの警告メッセージが表示されることがあります。これらの警告メッセージが表示されたときは、6ページ「Gatekeeperについて」の対処方法を行った上で、インストールを続けてください。

1. TASCAMのウェブサイト (<https://tascam.jp/jp/>) から、ご使用のOSに適した最新のMac 用 TASCAM SS250 CONTROL をダウンロードし、ご使用のパソコンに保存してください。
2. 保存したMac 用 TASCAM SS250 CONTROL のディスクイメージファイル“**TASCAM_SS250 CONTROL_installer_vXXX.dmg**” (“XXX”はソフトウェアのバージョン) をダブルクリックし、開いたフォルダー内の“**TASCAM_SS250 CONTROL.pkg**”をダブルクリックします。



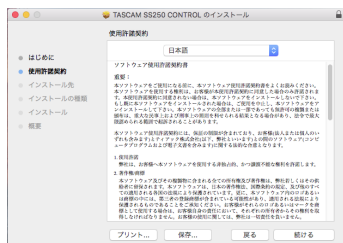
メモ

ご使用の環境により、ダウンロードしたzipファイルが解凍されていない場合があります。その場合は、zipファイルを解凍してからディスクイメージファイルをダブルクリックしてください。

3. インストーラーが起動しますので、“**続ける**” ボタンをクリックします。

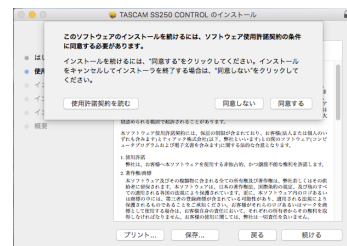


4. 次に希望の言語を選択し、“**続ける**” ボタンをクリックします。

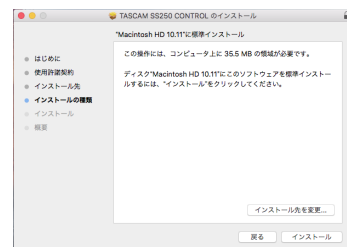


5. “**使用許諾契約を読む**” ボタンをクリックして、使用許諾契約の内容を確認します。内容に同意ができたなら、“**同意する**”を選択します。

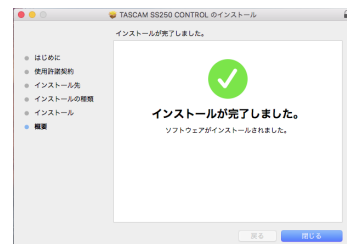
次に“**続ける**” ボタンをクリックします。



6. 次に“**インストール**” ボタンをクリックすると、インストールが開始されます。



7. 次の画面が表示されたら、インストール作業は完了です。“**閉じる**” ボタンをクリックします。



インストーラーが終了します。

TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

Gatekeeperについて

Mac OS Xをお使いの場合、セキュリティ機能のGatekeeper設定により、インストール中に警告メッセージが表示されることがあります。

表示された警告メッセージにより、対処方法が異なります。詳しくは、以下の対処方法をご参照ください。

Gatekeeperの設定を“Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可”にしている場合

“**“TASCAM_SS250 CONTROL.pkg” は、Mac App Storeからダウンロードされたものでないため開けません。**”というセキュリティの警告画面が表示されることがあります。



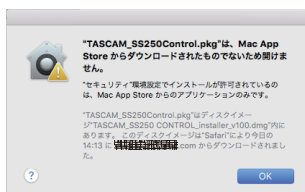
その場合には“OK”ボタンをクリックして警告画面を閉じた後、ファイル上でcontrolキーを押しながらクリックする、またはファイル上で右クリックし、メニューから“開く”をクリックしてください。

“**“TASCAM_SS250 CONTROL.pkg” は、Mac App Storeからダウンロードされたものではありません。開いてもよろしいですか?**”という警告画面が表示されますので、“開く”ボタンをクリックしてください。



このとき、次のGatekeeperの設定を“Mac App Storeからのアプリケーションのみを許可”以外にしている場合と同じ警告画面が表示されることがあります。


“**“TASCAM_SS250 CONTROL.pkg” は、Mac App Storeからダウンロードされたものでないため開けません。**”というメッセージが再度表示され、開けないことがあります。




このときは、ファイルのあるフォルダーからデスクトップなど他のフォルダーにファイルをコピーしてから実行するか、Gatekeeperの設定を“Mac App Storeと確認済みの開発元からのアプリケーションを許可”に変更してから再度実行してください。

Gatekeeperの設定を変えるには

Gatekeeperの設定は、システム環境設定の“セキュリティとプライバシー”から“一般”タブの“ダウンロードしたアプリケーションの実行許可：”項目で変更できます。

変更するには左下の“”アイコンをクリックし、パスワードを入力してロックを解除する必要があります。



“” ボタンもしくはcommand + Qなどでシステム環境設定を終了する、または“すべてを表示”をクリックしてこの画面から移動すると、再度ロックされます。

注意

Gatekeeperの設定を変えることで、セキュリティにリスクが生じる場合があります。

Gatekeeperの設定を変更してセキュリティを下げた（下にある項目に変更した）ときは、本ソフトウェアのインストール終了後に設定を元に戻してください。

TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

SS-CDR250N / SS-R250NとSS250 CONTROLを接続する

1. SS-CDR250N / SS-R250N本体の電源を入れ、LANケーブルでルーターに接続します。
2. SS-CDR250N / SS-R250N本体に割り当てられたIPアドレスとパスワードを、メニュー画面の **NETWORK 1** ページおよび **NETWORK 2** ページで確認します。

```
NETWORK 1: LINKED 13/22
[MAC ADDRESS 00-02-EE-81-90-05]
[IP ADDRESS 192.168.100.100]
[DNS ADDRESS 0.0.0.0]
IP SETUP STATIC
DNS SETUP STATIC
```

```
NETWORK 2 14/22
IP PASSWORD >>
NICKNAME >>
ADMIN PASSWORD >>
```

3. 各デバイスをWi-Fi有線接続でネットワークに接続します。

注意

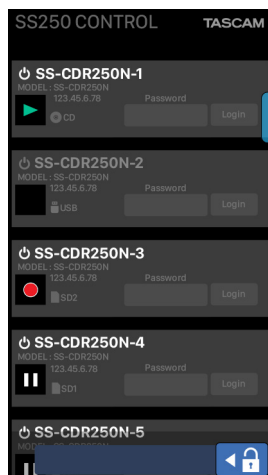
SS-CDR250N / SS-R250N本体と各デバイスと同じルーターに接続してください。

複数のハブやルーターを経由して接続される場合、アプリがUDPブロードキャストによるネットワーク上の機器の検出を行えないことがあります。

1つのハブやルーターにSS-CDR250N / SS-R250N本体と各デバイスを接続している場合でも、お使いの機種によっては検出が行えない場合があります。

詳しくは、ネットワーク管理者様へお問い合わせください。

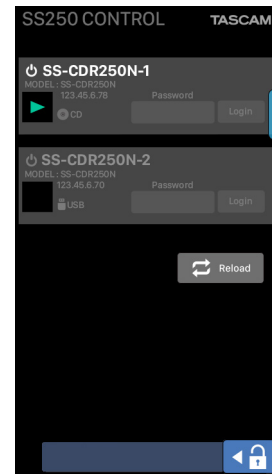
4. SS250 CONTROLを起動し、下記のログイン画面が表示されます。



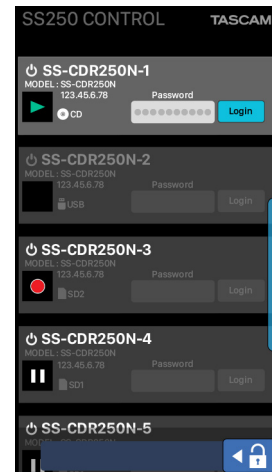
ログイン画面には、同一サブネット（セグメント）上に存在するSS-CDR250N / SS-R250Nが表示されます。

メモ

- SS-CDR250N / SS-R250N本体の電源がオフで、リモートパワーコントロール機能の設定が「OFF」のとき、ログイン画面には表示されません。
リモートパワーコントロール機能については、本体の取扱説明書「第14章 各部設定／情報表示／キーボード操作」の「リモートパワーコントロール機能の設定」をご確認ください。
- ログイン画面に表示される同一サブネット（セグメント）のリストの一番下に **Reload** ボタンが表示されます。**Reload** ボタンをタップすると同一サブネット（セグメント）のリストを更新します。



5. SS250 CONTROLと接続するSS-CDR250N / SS-R250N本体をログイン画面に表示されているリストより選択しタップします。
選択したリスト表示にIPパスワードが入力できるようになります。



6. IPパスワードを入力し、**Login** ボタンをタップします。
SS-CDR250N / SS-R250N本体と各デバイスの接続が確立されると、SS250 CONTROLのホーム画面が表示されます。
Login ボタンをタップするとアプリケーション側でパスワードを記憶します。

TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

画面の構成

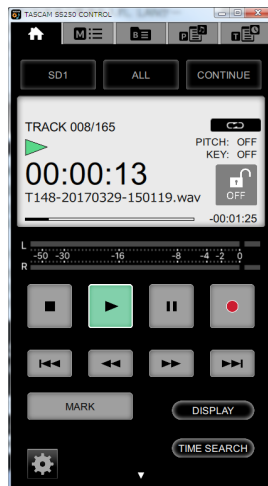
画面の移動

iOS / Android

iOS / Androidの場合、画面を横スワイプすることで5つの画面（ホーム画面／MENU画面／BROWSE画面／PLAYLISTS画面／TIMER EVENT画面）を切り換えることができます。

Windows / Mac

Windows / Macの場合、画面の上部にタブエリアがあります。



各タブを押して、画面を切り換えることができます。

表示	内容
	ホーム画面を表示
	“MENU” 画面を表示
	“BROWSE” 画面を表示
	“PLAYLISTS” 画面を表示
	“TIMER EVENT” 画面を表示

本体との同時使用について

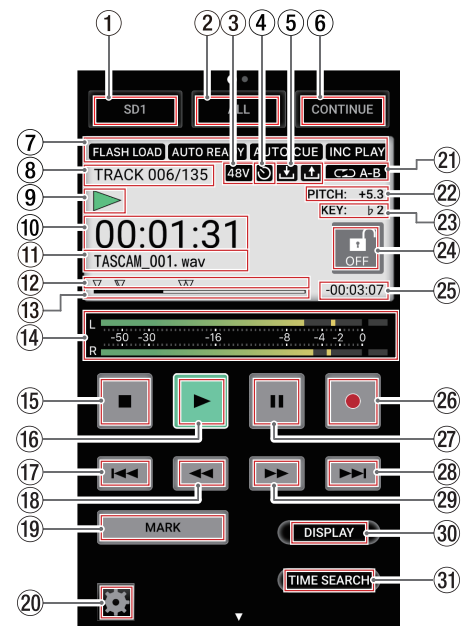
本体と本アプリケーションを同時に使用する際、本体で BROWSE 画面／プレイリスト画面／タイマーイベントリスト画面を表示・編集しているときは、アプリケーションの“BROWSE”画面／“PLAYLISTS”画面／“TIMER EVENT”画面は閲覧のみ可能になり、編集できなくなります。そのさい、アプリケーションの画面には VIEW ONLY アイコンが表示されます。

複数のアプリケーションの同時使用について

SS-CDR250N / SS-R250N1 台に対して複数のデバイスでコントロールアプリケーションを接続した場合、あるアプリケーションで“BROWSE”画面／“PLAYLISTS”画面／“TIMER EVENT”画面を開いたときは、他のアプリケーションで同画面を表示することができなくなります。

ホーム画面





再生時



- ① カレントメディア表示／選択ボタン**
SS-CDR250N / SS-R250N本体で選択されているカレントメディアを表示します。
タップするとドロップダウンリストが開き、カレントメディアを選択できます。
- ② 再生対象表示／選択ボタン**
現在の再生ファイルの範囲を表示します。
タップするとドロップダウンリストが開き、再生対象を選択できます。
- ③ ファントム電源供給の状態表示**
ファントム電源がオンのときに 48V アイコンを表示します。
- ④ タイマーイベントの設定状態表示**
タイマーイベント機能がオンのときに アイコンを表示します。
- ⑤ アップロード／ダウンロードの状態表示**
SS-CDR250N / SS-R250N本体がネットワークを経由したファイルなどのアップロード／ダウンロードを行っているときにアイコンを表示します。
 : アップロード
 : ダウンロード
- ⑥ 再生モード表示／選択ボタン**
現在の再生モードを表示します。
タップするとドロップダウンリストが開き、再生モードを選択できます。

⑦ 各再生機能の設定状態表示部

現在のオンになっている再生機能をアイコン表示します。




表示	内容
	フラッシュロード済みの場合に表示
	オートレディ機能がオンのときに表示
	オートキュー機能がオンのときに表示
	インクリメンタルプレー機能がオンのときに表示

⑧ トラック番号／総トラック数表示

再生対象範囲の総トラック数と現在のトラック番号を表示します。

⑨ SS-CDR250N / SS-R250N本体の状態表示

SS-CDR250N / SS-R250N本体の動作状況をアイコン表示します。

表示	内容
	停止中
	一時停止中
	再生中

⑩ 経過時間表示

先頭からの経過時間（時：分：秒）を表示します。

ジョグ再生中は、10msec単位時間も表示します。

“DISPLAY” ボタン (30) を押すことで、トラック先頭からの経過時間表示と再生対象範囲の経過時間表示を切り換えます。

⑪ トラックタイトル表示

現在のトラックのタイトルを表示します。

⑫ マークポイント表示

マークポイントに ▼ アイコンを表示します。

⑬ 経過位置表示

現在の再生位置をバー表示します。

再生の経過とともに、左からバーが伸びていきます。

“DISPLAY” ボタン (30) を押すことで、トラック先頭からの経過時間表示と再生対象範囲の経過時間表示を切り換えます。マークポイントが登録されている場合、バー上部にマークアイコンが表示されます。

⑭ レベルメーター

入力音または再生音のレベルを表示します。

⑮ ■ ボタン

- 再生や録音を停止します。
- 再生対象設定が PROGRAM のとき、停止中に押すと全てのプログラムがクリアされます。

⑯ ▶ ボタン

- 停止中または再生待機中に押すと、再生を開始します。
- 録音待機中に押すと、録音を開始します。
- 再生中や録音中、ボタンが点灯します。
- ジョグ再生中、ボタンが点滅します。

⑰ ◀◀ ボタン

ホーム画面表示中、再生中／再生待機中にこのボタンを押すと、マークポイントが登録されている場合は、次のマークポイントへ移動します。マークポイントがない場合、前のトラックにスキップします。

⑱ ◀◀ ボタン

- 再生中／再生待機中に押すと、タイムスキップ機能にて指定した時間スキップします。
- 再生中／再生待機中にこのボタンを押し続けると、音声を出しながら早戻し（レビュー）を行います。
- 再生対象の設定が FOLDER のとき、停止中に押すと、カレントフォルダーを切り換えることができます。
- 再生対象の設定が PLAVLIST のとき、停止中に押すことによってカレントプレイリストを切り換えることができます。

⑲ MARK ボタン

ホーム画面表示中、停止中／録音中／録音待機中／再生中／再生待機中に押すと、マークポイントを登録します。

カレントメディアが「CD」の場合、“MARK” ボタンは表示されません。


⑳ セットアップボタン

停止中、一時停止中、再生中に押すと、セッティングウィンドウをポップアップします。(→ 10ページ「セッティングウィンドウ」)

㉑ リピート再生の設定状態表示

リピート再生機能がオンのときにアイコンを表示します。

 : リピート再生

 A-B : A-Bリピート再生

㉒ ピッチコントロール機能状態表示

ピッチコントロール機能のオン／オフと現在設定されているピッチを表示します。

㉓ キーコントロール機能状態表示

キーコントロール機能のオン／オフと現在設定されているキーを表示します。

㉔ 画面ロックボタン

このボタンをダブルタップすると、アイコンが「ON」に変わり、アプリケーションの操作がロックされます。ロックを解除するには、「ON」アイコンをダブルタップしてください。

㉕ 残り時間表示

残量時間（時：分：秒）を表示します。

DISPLAY ボタン (30) を押すことで、トラック先頭からの経過時間表示と再生対象範囲の経過時間表示を切り換えます。

㉖ ● ボタン

- 停止中に押すと、録音待機状態になります。
- 録音中に押すと、トラック番号がインクリメントされます。
- 録音中や録音待機中、ボタンが点灯します。

㉗ II ボタン

- 停止中または再生中に押すと、再生待機状態になります。
- 録音中に押すと、録音待機状態になります。
- 再生待機中や録音待機中、ボタンが点灯します。
- ジョグ再生中、ボタンが点滅します。
- 再生待機中にこのボタンを押すと、コールポイント（再生待機状態から最後に再生を開始したポイント）をサーチして再生待機になります。

㉘ ▶▶ ボタン

ホーム画面表示中、再生中／再生待機中にこのボタンを押すと、マークポイントが登録されている場合は、次のマークポイントへ移動します。マークポイントがない場合、次のトラックにスキップします。

TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

②9 ▶▶ ボタン

- 再生中／再生待機中に押すと、タイムスキップ機能にて指定した時間スキップします。
- 再生中／再生待機中にこのボタンを押し続けると、音声を出しながら早送り（キュー）を行います。
- 再生対象設定が **FOLDER** のとき、停止中に押すと、カレントフォルダーを切り換えることができます。
- 再生対象設定が **PLAYLIST** のとき、停止中に押すことによってカレントプレイリストを選択することができます。

③0 DISPLAYボタン

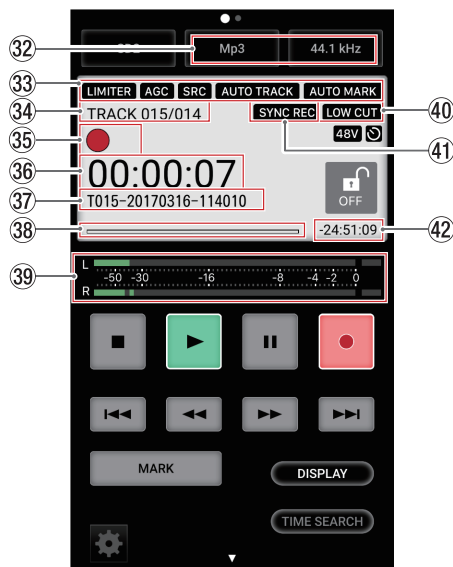
ホーム画面表示中に、この押すと以下の表示モードが切り換わります。

- ⑩ 経過時間表示
- ⑬ 経過位置表示
- ②5 残り時間表示

③1 TIME SEARCHボタン

“**TIME SEARCH**” ウィンドウをポップアップします。（→ 11 ページ「TIME SEARCHウィンドウ」）

録音時



③2 録音するフォーマットの設定状態表示

録音のサンプリング周波数とファイル形式の組み合わせを設定します。

③3 各録音機能の設定状態表示部

現在のオンになっている録音機能をアイコン表示します。

表示	内容
LIMITER	ダイナミクス機能の LIMITER がオンのときに表示
COMP.SOFT	ダイナミクス機能の COMP_SOFT がオンのときに表示
COMP.HARD	ダイナミクス機能の COMP_HARD がオンのときに表示
AGC	オートゲインコントロール機能がオンのときに表示
SRC	サンプリングレートコンバーターがオンのときに表示
AUTO TRACK	オートトラック機能がオンのときに表示
AUTO MARK	オートマーク機能がオンのときに表示

③4 トラック番号／総トラック数表示

現在の総トラック数と現在録音中のトラック番号を表示します。

③5 レコーダーの状態表示

SS-CDR250N / SS-R250N本体の動作状況をアイコン表示します。

表示	内容
●	録音待機中または録音一時停止中
●	録音中

③6 トラック録音経過時間表示

録音ファイルの経過時間（時：分：秒）を表示します。

“**DISPLAY**” ボタン（②7）を押すことで、トラックの録音経過時間表示と全体時間の経過時間表示を切り換えます。

③7 トラックタイトル表示

録音中のトラックのタイトルを表示します。

③8 トラック録音位置表示

現在の録音位置をバー表示します。録音の経過とともに、左からバーが伸びていきます。

③9 入力レベル表示

入力音のレベルを表示します。

④0 ローカットフィルターの設定状態表示

ローカットフィルターが設定されているときに **LOW CUT** アイコンを表示します。

④1 シンク録音機能の設定状態表示

シンク録音機能がオンに設定されているときに **SYNC REC** アイコンを表示します。

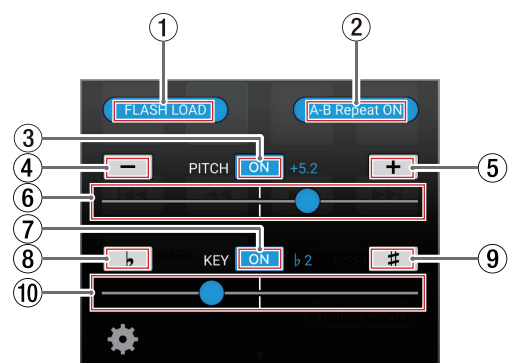
④2 トラック録音残量時間表示

最大ファイルサイズ（2ギガバイト）に対する残量時間（時：分：秒）を表示します。

セッティングウィンドウ

停止中、再生待機中、再生中にホーム画面のセッティングボタンを押すと、セッティングウィンドウが表示されます。

再度セッティングボタンを押す、またはセッティングウィンドウ外をタップすると、セッティングウィンドウを閉じます。



① FLASH LOADボタン

このボタンを押すと、SS-CDR250N / SS-R250N本体はフラッシュロードを行います。

② A-B Repeat ONボタン

SS-CDR250N / SS-R250N本体のA-Bリピート機能を設定するボタンです。

再生待機中または再生中、このボタンの表示が「Set A」のときにこのボタンを押すと、リピート再生区間の始点（A）が設定されます。

このとき、ボタン表示は「Set B」になります。

リピート再生区間の終点（B）にしたい位置で再度このボタンを押すと、A-Bリピート再生がはじまります。

このとき、ボタン表示は「A-B Repeat ON」になります。

さらにこのボタンを押すと、指定した区間（A-B）は消去され、A-BリピートはOFFになります。

③ PITCH ONボタン

このボタンを押すと、ピッチコントロール機能のオン/オフを切り換えます。

④ PITCH -ボタン

このボタンを押すと、ピッチを0.1%単位で変更します。

⑤ PITCH +ボタン

このボタンを押すと、ピッチを0.1%単位で変更します。

⑥ PITCHスライダー

ピッチを0.1%単位で変更します。

⑦ KEY ONボタン

このボタンを押すと、キーコントロール機能のオン/オフを切り換えます。

⑧ KEY -ボタン

このボタンを押すと、キーを変更します。

⑨ KEY +ボタン

このボタンを押すと、キーを変更します。

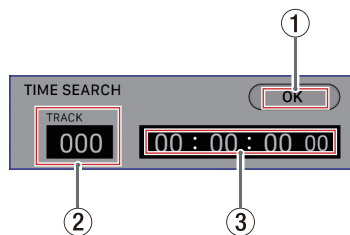
⑩ KEYスライダー

キーを変更します。

TIME SEARCHウィンドウ

ホーム画面の「TIME SEARCH」ボタンを押すと、「TIME SEARCH」ウィンドウが表示されます。

停止中/再生中/再生待機中に、指定した位置に移動することができます。



① OKボタン

このボタンを押すと、指定した位置に移動します。

② TRACK番号

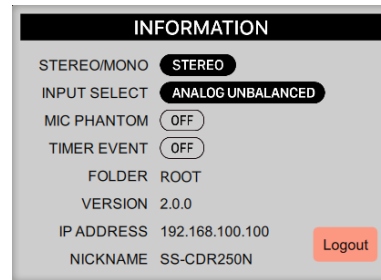
移動したい位置のトラック番号を入力します。

③ トラックの先頭からの経過時間

移動したい位置のトラック先頭からの経過時間を、「xx時:xx分:xx秒:xx（10msec単位）」それぞれ2桁で入力します。

INFORMATIONウィンドウ

ホーム画面を上にはスワイプすると、「INFORMATION」ウィンドウを表示します。



STEREO/MONO

SS-CDR250N / SS-R250N本体のメニュー項目 REC 3 ページの STEREO/MONO 項目の設定が MONO (HIGH) の場合、「MONO」と表示します。

INPUT SELECT

SS-CDR250N / SS-R250N本体のメニュー項目 REC 1 ページの INPUT SELECT 項目の設定内容を表示します。

MIC PHANTOM

SS-CDR250N / SS-R250N本体のメニュー項目 REC 1 ページの MIC PHANTOM 項目の設定内容を表示します。

TIMER EVENT

SS-CDR250N / SS-R250N本体のメニュー項目 TIMER EVENT 項目のオン/オフを表示します。

FOLDER/PLAYLIST

現在の再生モードが PLAYLIST の場合、プレイリスト名を表示します。その他の場合、現在のカレントフォルダーを表示します。

VERSION

TASCAM SS250 CONTROLのバージョンを表示します。


IP ADDRESS

SS-CDR250N / SS-R250N本体のIPアドレスを表示します。

NICKNAME

SS-CDR250N / SS-R250N本体の個体識別名を表示します。

Logoutボタン

 ボタンをタップするとログイン画面に戻ります。（→ 7 ページ「SS-CDR250N / SS-R250NとSS250 CONTROLを接続する」）

TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

MENU画面

MENU	
PLAY	
PLAY AREA	ALL
PLAY MODE	CONTINUE
REPEAT	ON
AUTO CUE	
MODE	ON
LEVEL	-54dB
AUTO READY	ON
INCREMENTAL PLAY	ON
MONO MIX	OFF
DUCKING	
MODE	OFF
THRESHOLD	-6dBFS

“MENU”画面では、SS-CDR250N / SS-R250N本体の各メニュー項目を設定できます。

設定できるメニュー項目は、下記の通りです。

各メニュー項目の内容は、本体の取扱説明書「第2章 各部の名称と働き」の「メニューの構成」をご確認ください。

メニュー項目	
PLAY	
PLAY AREA	
PLAY MODE	
REPEAT	
AUTO CUE	
MODE	
LEVEL	
AUTO READY	
INCREMENTAL PLAY	
MONO MIX	
DUCKING	
MODE	
THRESHOLD	
ATTENUATION	
RELEASE TIME	
EOM TRACK	
EOM MEDIA	
RESUME	
TIME SKIP	
FADER DELAY	
OUTPUT RATE	
CALL	
REC	
INPUT SELECT	
REC SET LINK	
BAL. INPUT GAIN	
INPUT GAIN Lch	
INPUT GAIN Rch	
INPUT LEVEL	
LEVEL (L)	

メニュー項目	
LEVEL (R)	
MIC PHANTOM	
PHANTOM(+48V)Lch	
PHANTOM(+48V)Rch	
MIC AGC	
AGC Lch	
AGC Rch	
DYNAMICS	
DYNAMICS Lch	
DYNAMICS Rch	
LOW CUT	
LOW CUT Lch	
LOW CUT Rch	
REC FORMAT	
BACKUP/RELAY MEDIA	
SD1	
SD2	
USB	
WAV SETTING	
FORMAT TYPE	
BIT LENGTH	
MP3 BITRATE	
STEREO/MONO	
FILE NAME	
DITHER	
SRC	
PAUSE MODE	
DIRECT REC	
PRE REC	
SYNC REC	
MODE	
LEVEL	
DELAY	
STOP TIME	
AUTO TRACK	
MODE	
LEVEL	
DELAY	
SIZE	
TIME	
AUTO MARK	
OVER	
TIME	
UNLOCK	
REC	
BOF	
TIMER EVENT	
TIMER EVENT	
UTILITY	

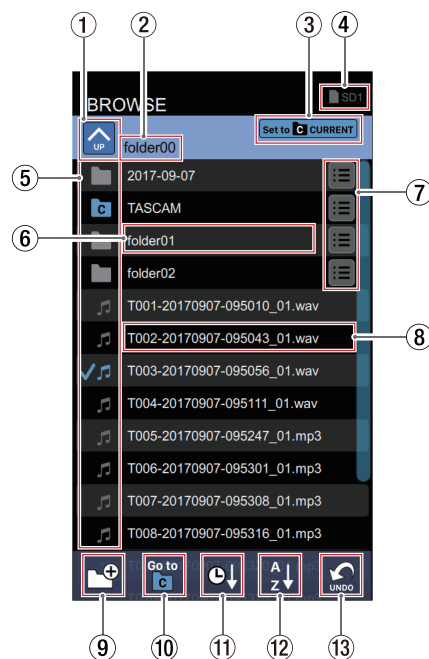
メニュー項目	
LINK PLAY	
MODE	
TERMINAL	
POWER ON ACTION	
OUTPUT LEVEL	
PREFERENCES	
REFERENCE LEVEL	
BRIGHTNESS	
LCD CONTRAST	
KEYBOARD	
REMOTE	
RS-232C	
BAUD RATE	
PALITY BIT	
STOP BIT	
DATA LENGTH	
RC-3F	
MEDIA	
MEDIA INFORMATION	
CAPACITY	
AVAILABLE	
FOLDER	

BROWSE画面

“BROWSE”画面では、SS-CDR250N / SS-R250N本体のSDカード / USBメモリー上のオーディオファイルをフォルダー構造で管理することができます。

メモ

カレントメディアが「CD」の場合は、“BROWSE”画面を操作することはできません。



① フォルダーアップボタン

この部分をタップすると、上位の階層に移動します。
ROOTフォルダーの階層を選択している場合は、アイコンが灰色になり「ROOT」と表示されます。



② フォルダー名表示

現在表示しているフォルダー名を表示します。
この部分をタップすると、表示できない長いフォルダー名をスクロールします。

③ カレントフォルダー設定ボタン

この部分をタップすると、選択したフォルダーをカレントフォルダーに設定します。
選択したフォルダーがカレントフォルダーの場合は、以下のように表示されます。




④ カレントメディア表示

SS-CDR250N / SS-R250N本体で選択されているカレントメディアを表示します。
カレントメディアの選択は、ホーム画面で行います。(→ 8ページ「再生時」)


⑤ BROWSEアイコン表示

以下に“BROWSE”画面内のアイコン表示を説明します。

フォルダー

- アイコンに続いて、ファイル名が表示されます。
- カレントフォルダーは、 アイコンが表示されます。

オーディオファイル

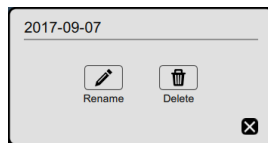
- ♪ アイコンに続いて、音楽ファイル名が表示されます。
- カレントオーディオファイルは、 アイコンが表示されます。

⑥ フォルダー名表示

この部分をタップすると、選択中のフォルダー内に移動し、リストを表示します。
この部分をロングタップすると、表示できない長いフォルダー名をスクロールします。

⑦ フォルダーメニューボタン

この部分をタップすると、フォルダーメニューのウィンドウをポップアップします。




表示	内容
	“Rename folder” ウィンドウが表示され、選択したフォルダー名を編集します。
	選択したフォルダーを削除します。

⑧ ファイル名／ファイル情報表示

この部分をタップすると、ファイルメニューとファイル情報を表示するウィンドウをポップアップします。



表示	内容
	選択したファイルをカレントトラックとして選択します。
	“Rename file” ウィンドウが表示され、選択したファイル名を編集します。
	選択したフォルダーを削除します。
	選択したファイルを別のフォルダーコピーします。

この部分をロングタップすると、表示できない長いファイル名をスクロールします。

⑨ CREATE FOLDERボタン

新しいフォルダーを作成します。

⑩ GO TO CURRENT FOLDERボタン

カレントフォルダーに移動します。

メモ

- カレントフォルダーとは
 - 再生範囲が FOLDER のときの再生対象
 - 録音ファイルの格納先
 - タイマーイベント機能のダウンロードイベントによるファイルのダウンロード先のフォルダーです。
- 新規フォルダーを作成した場合、その新規フォルダーがカレントフォルダーに設定されます。

⑪ SORT BY TIMEボタン

表示中のフォルダーやファイルを作成日付順に並び替えます。

⑫ SORT BY NAMEボタン

表示中のフォルダーやファイルを名前順に並び替えます。

⑬ UNDOボタン

フォルダーやファイルを削除した直後であれば、削除を取り消すことができます。

PLAYLISTS画面

“PLAYLISTS”画面では、SS-CDR250N / SS-R250N本体に設定されているプレイリストを閲覧、編集できます。



メモ

- カレントメディアが「CD」の場合は、“PLAYLISTS”画面を操作することはできません。
- 再生対象 (PLAY AREA) の設定が「ALL」または「FOLDER」の場合は、“PLAYLISTS”画面を操作することはできません。「PLAYLIST」に設定してください。

① プレイリストファイル名表示

プレイリストファイル名を表示します。

② 更新日時の表示

プレイリストファイルを編集した日時を表示します。

③ カレントプレイリスト表示

SS-CDR250N / SS-R250N本体で選択されているカレントプレイリストを表示します。

詳細は、15ページ「カレントプレイリスト表示の詳細」をご参照ください。

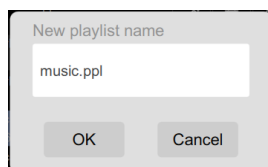
④ カレントメディア表示

SS-CDR250N / SS-R250N本体で選択されているカレントメディアを表示します。

カレントメディアの選択は、ホーム画面で行います。(→ 8ページ「再生時」)

⑤ プレイリスト・リネームボタン

この部分をタップすると、選択したプレイリストのプレイリスト名を編集するウィンドウをポップアップします。



⑥ プレイリスト・削除ボタン

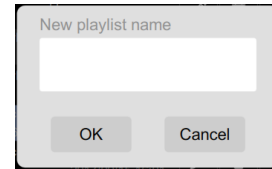
この部分をタップすると、選択したプレイリストを削除します。

⑦ プレイリスト・ロードボタン

この部分をタップすると、選択したプレイリストをカレントプレイリストに変更します。

⑧ CREATE PLAYLISTボタン

この部分をタップすると、新しいプレイリストを作成します。希望するプレイリスト名を入力するウィンドウをポップアップします。



カレントプレイリスト表示の詳細



① プレイリスト・エントリー数表示

選択したプレイリストに登録されているファイル数を表示します。

② プレイリスト・編集ボタン

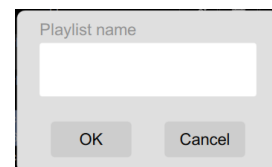
この部分をタップすると、カレントプレイリストを編集する“Entries in playlist”画面を表示します。

詳細は、16ページ「Entries in playlist画面の詳細」をご参照ください。

③ SAVE ASボタン

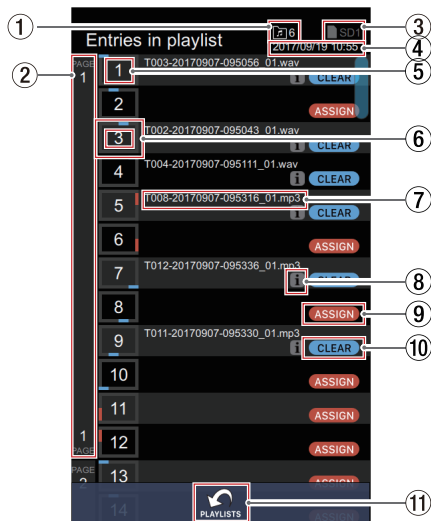
この部分をタップすると、選択したカレントプレイリストを別名で保存することができます。

別名で保存するプレイリスト名を編集するウィンドウをポップアップします。

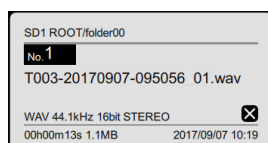


Entries in playlist画面の詳細

この画面では、カレントプレイリストの内容を編集することができます。



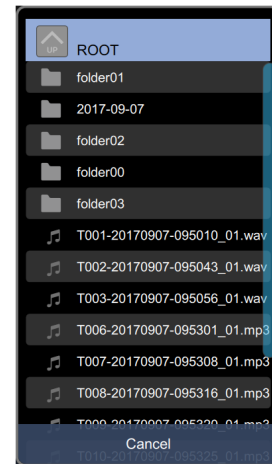
- ① **プレイリスト・エントリー数表示**
選択したプレイリストに登録されているファイル数を表示します。
- ② **ページ番号表示**
SS-CDR250N / SS-R250N本体のプレイリスト登録画面のPAGE表示、およびRC-SS150のホーム画面に表示されるページ番号を表示します。
- ③ **カレントメディア表示**
SS-CDR250N / SS-R250N本体で選択されているカレントメディアを表示します。
カレントメディアの選択は、ホーム画面で行います。(→ 8ページ「再生時」)
- ④ **更新日時の表示**
プレイリストファイルを編集した日時を表示します。
- ⑤ **エントリー番号表示**
選択したプレイリストのエントリー番号を表示します。
- ⑥ **ボタン位置表示**
プレイリストのエントリーが、RC-SS150の1-12ボタンのどれに相当するかを表示します。
RC-SS150の上下にある1-12ボタン(1-4 / 7-10)は青色で、左右にある1-12ボタン(5-6 / 11-12)は赤色で表示します。
- ⑦ **ファイル名表示**
プレイリストに登録されているファイル名を表示します。
- ⑧ **エントリー情報ボタン**
この部分をタップすると、プレイリストに登録したファイルの情報をポップアップします。



⑨ ASSIGNボタン

プレイリストに登録されていない空のエントリーに対して、この“ASSIGN”ボタンが表示されます。

この部分をタップすると、**BROWSE**画面が表示されます。



⑩ CLEARボタン

この部分をタップすると、プレイリストに登録されているエントリー登録が解除されます。

エントリーが解除されるとファイル名とエントリー情報アイコン(📁アイコン)が消え、“ASSIGN”ボタンが表示されます。

⑪ PLAYLISTSボタン

この部分をタップすると、“PLAYLISTS”画面に戻ります。

TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

TIMER EVENT画面

“TIMER EVENT”画面では、SS-CDR250N / SS-R250N本体に設定されているタイマーイベントを閲覧、編集できます。



メモ

- カレントメディアが「CD」の場合は、“TIMER EVENT”画面を操作することはできません。
- 再生対象（PLAY AREA）の設定が「FOLDER」または「PLAYLIST」の場合は、“TIMER EVENT”画面を操作することはできません。「ALL」に設定してください。
- 再生モード（PLAY MODE）の設定が「PROGRAM」または「RANDOM」の場合は、“TIMER EVENT”画面を操作することはできません。「CONTINUE」または「SINGLE」に設定してください。

ヒント

タイマーイベント機能を使用する際は、“MENU”画面の“TIMER EVENT”を“ON”に設定してください。

① カレントメディア表示

SS-CDR250N / SS-R250N本体で選択されているカレントメディアを表示します。
カレントメディアの選択は、ホーム画面で行います。（→ 8ページ「再生時」）

② タイマーイベント表示部

SS-CDR250N / SS-R250N本体に登録した、タイマーイベントを表示します。

③ CREATE NEW EVENTボタン

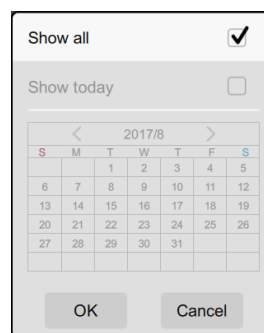
この部分をタップすると、新しいイベントを作成します。

④ イベントリスト表示状態表示

“TIMER EVENT”画面に表示するイベントリストの表示範囲の設定状態を表示します。

表示	内容
All	SS-CDR250N / SS-R250N本体に登録した、全てのタイマーイベントを表示します。
Today	SS-CDR250N / SS-R250N本体に登録した、当日のタイマーイベントだけを表示します。
YYYY/MM/DD	SS-CDR250N / SS-R250N本体に登録した、指定した日付のタイマーイベントだけを表示します。

この部分をタップすると、“TIMER EVENT”画面に表示するイベントの表示範囲を設定するウィンドウをポップアップします。



メモ

イベントリスト表示状態の設定によって、“TIMER EVENT”画面に表示されるイベントリストの表示が異なります。（→ 20ページ「TIMER EVENT画面のイベントリスト表示について」）

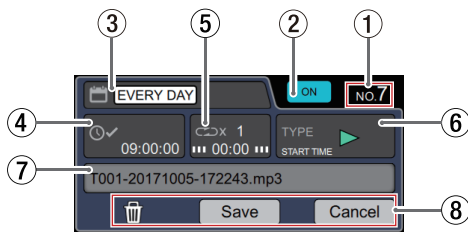
⑤ DELETE ALLボタン

▶ ボタンをタップするか、下のフッター領域を左にスワイプすると、下記の“DELETE ALL”アイコンが表示されます。



このアイコンをタップすると、全アイテムを削除します。

タイマーイベント表示の詳細



① タイマーイベント番号表示

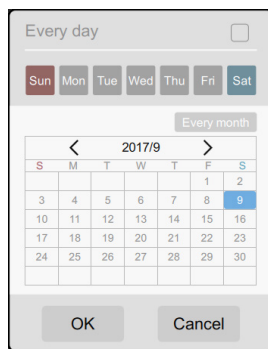
タイマーイベント番号を表示します。

② タイマーイベントのオン／オフスイッチ

タイマーイベントの “ON” / “OFF” を表示します。
この部分をタップすると、タイマーイベントのオン／オフを切り換えることができます。

③ イベント実施日付／曜日表示

イベントを実施する日付または曜日表示します。
月の表示が “***” の場合、「毎月」を表します。
この部分をタップすると、イベントを実施する日付または曜日を設定するウィンドウをポップアップします。



Every day表示部

チェックボックスにチェックマーク (✓) を付けると、イベントを毎日実行します。

曜日アイコン表示部

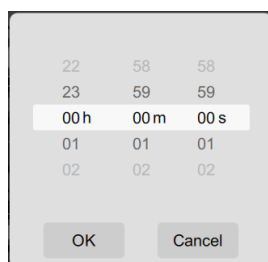
選択した曜日にイベントを実行します。

カレンダー表示部

選択した日付にイベントを実行します。
毎月実行したい場合は、“Every month” アイコンをタップしてオンにしてください。

④ イベント実施時刻表示

イベントの実施時刻（時：分：秒）を表示します。
この部分をタップすると、イベントの実施時刻（時：分：秒）を設定するウィンドウをポップアップします。

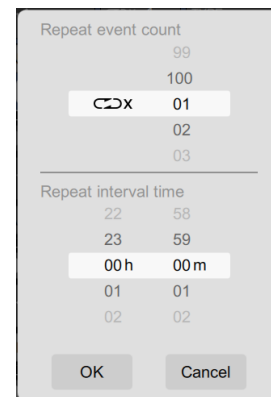


設定する場合は数字を上下にフリックし、数字を白い枠に合わせます。

⑤ タイマーイベント リピート表示

イベントの実行回数と繰り返し実施するイベントの実行間隔（時：分）を表示します。

この部分をタップすると、イベントの実行回数とイベントの実行間隔（時：分）を設定するウィンドウをポップアップします。



設定する場合は数字を上下にフリックし、数字を白い枠に合わせます。

メモ

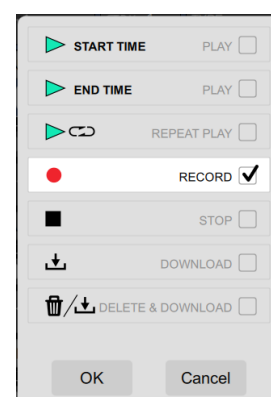
イベントの実行回数 (“Repeat event count”) の設定によって、“TIMER EVENT” 画面に表示されるイベントリストの表示が異なります。(→ 20ページ「TIMER EVENT画面のイベントリスト表示について」)

⑥ イベントタイプ表示

設定されているタイマーイベントの種類をアイコンで表示します。

表示	内容
▶ START TIME	再生対象ファイルの再生を指定時間に開始するイベントとして設定します。
▶ END TIME	再生対象ファイルの再生を指定時間に終了するイベントとして設定します。
▶ 🔗	リピート再生
●	録音
□	停止
↓	ダウンロード (FTPサーバーからダウンロード)
🗑️/↓	削除後ダウンロード (カレントフォルダー内のオーディオファイルを全て削除後、FTPサーバーからダウンロード)

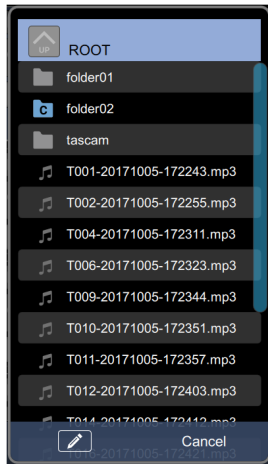
この部分をタップすると、イベントタイプを設定するウィンドウをポップアップします。



⑦ イベントタイプ設定詳細表示

イベントタイプの設定により、この部分をタップしたときにポップアップ表示するウィンドウが異なります。

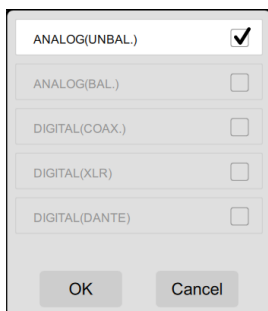
- イベントタイプが「再生」および「リピート再生」のとき
再生するファイルを選択するウィンドウをポップアップします。



ファイルをタップすると、再生対象ファイルとして設定されます。

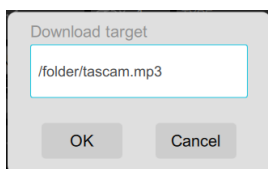
✎ アイコンをタップすると、文字入力で再生ファイルを選択することができます。

- イベントタイプが「録音」のとき
入力ソースを選択するウィンドウをポップアップします。



- イベントタイプが「ダウンロード」および「削除後ダウンロード」のとき

ダウンロード対象を選択するウィンドウをポップアップします。ダウンロード対象は、直接文字を入力して設定します。



メモ

イベントタイプが「停止」のときは、この部分をタップしてもポップアップは表示しません。

⑧ イベント編集確定ボタン

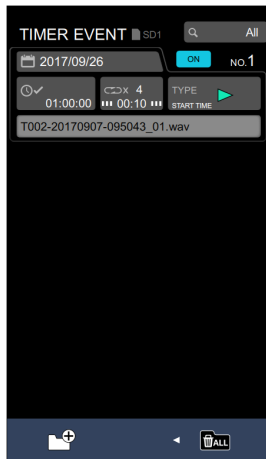
選択したタイマーイベントに対して、下記操作を実行します。イベントを選択した状態のときのみ表示されます。

表示	内容
	選択したタイマーイベントをSS-CDR250N / SS-R250N本体から削除します。
Save	選択したタイマーイベントの編集内容をSS-CDR250N / SS-R250N本体に保存します。
Cancel	選択したタイマーイベントの編集内容をSS-CDR250N / SS-R250N本体に保存せずにキャンセルします。

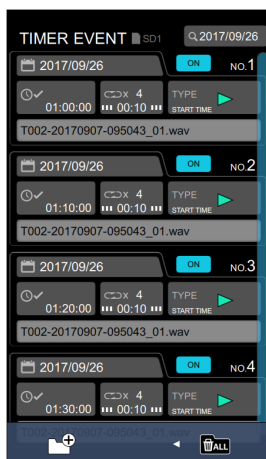
TIMER EVENT画面のイベントリスト表示について

“TIMER EVENT”画面は、イベントリスト表示状態の設定およびイベントの実行回数（“Repeat event count”）の設定によって、表示されるイベントリストの表示が異なります。

- イベントリスト表示状態の設定が「All」のとき
リピートが設定された1つのイベントが表示されます。

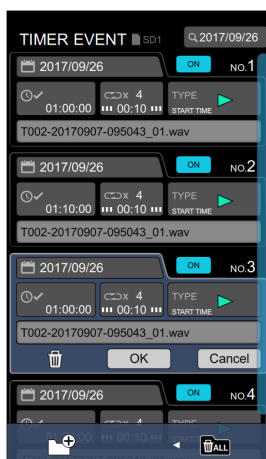


- イベントリスト表示状態の設定が「Today」や日付設定のとき
設定したイベントの実行回数（“Repeat event count”）の数だけイベントが分割されて表示されます。



メモ

分割されたイベントを編集する場合、編集画面には分割前のイベントが表示されます。



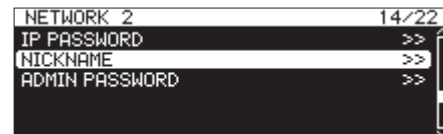
SS250 CONTROLからSS-CDR250N / SS-R250Nの電源管理をする

SS250 CONTROLからSS-CDR250N / SS-R250N本体の電源管理（SS-CDR250N / SS-R250N本体の再起動、電源のオン/オフ）をすることができます。

メモ

SS-CDR250N / SS-R250N本体とSS250 CONTROLとの接続を、確立しておく（ログインが成功したことがある）必要があります。

1. SS-CDR250N / SS-R250N本体に設定した個体識別名（NICKNAME）と管理者パスワード（ADMIN PASSWORD）を、メニュー画面の NETWORK 2 ページで確認します。



2. 各デバイスをWi-Fiか有線接続でネットワークに接続します。

注意

SS-CDR250N / SS-R250N本体と各デバイスを同じルーターに接続してください。

複数のハブやルーターを経由して接続される場合、アプリがUDPブロードキャストによるネットワーク上の機器の検出を行えないことがあります。

1つのハブやルーターにSS-CDR250N / SS-R250N本体と各デバイスを接続している場合でも、お使いの機種によっては検出が行えない場合があります。

詳しくは、ネットワーク管理者様へお問い合わせください

3. SS250 CONTROLを起動し、ログイン画面が表示されます。ログイン画面には、同一サブネット（セグメント）上に存在するSS-CDR250N / SS-R250Nが表示されます。

注意

SS-CDR250N / SS-R250N本体の電源がオフで、リモートパワーコントロール機能の設定が「OFF」のとき、ログイン画面には表示されません。

リモートパワーコントロール機能については、本体の取扱説明書「第14章 各部設定／情報表示／キーボード操作」の「リモートパワーコントロール機能の設定」をご確認ください。

4. ログイン画面の下に表示されているカギアイコンを左にスワイプします。



カギアイコンが左に移動し、“Admin mode”が表示されます。



TASCAM TASCAM SS250 CONTROL

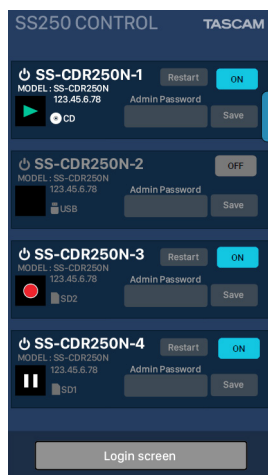
5. “Admin mode” をタップすると、初回はAppパスワードを設定するためのウィンドウをポップアップします。確認のために2か所に入力してください。

A dialog box titled "Require App Password" with two input fields labeled "Require App Password" and "Confirm". Below the fields are two buttons: "Enter" and "Close".

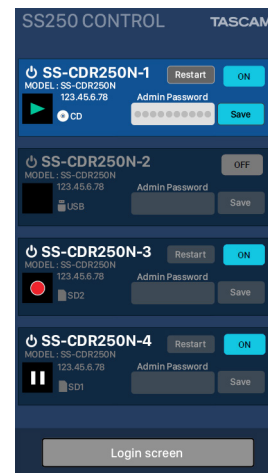
2回目以降は、Appパスワードを確認するためのウィンドウをポップアップします。

A dialog box titled "Require App Password" with one input field and two buttons: "Enter" and "Close".

6. Appパスワードを入力し、“Enter” をタップします。2回目以降は、あらかじめ設定したAppパスワードと入力したAppパスワードが一致すると、ログイン画面が “Admin mode” になります。“Admin mode” 中のログイン画面は、背景が青に変わります。



7. SS250 CONTROLと接続するSS-CDR250N / SS-R250N本体をログイン画面に表示されているリストより選択しタップします。選択したリスト表示に管理者パスワードが入力できるようになります。



8. 管理者パスワードを入力し、“Save” をタップします。アプリケーション側で管理者パスワードを記憶します。
9. 以下のボタンを押すと、電源管理の操作が可能になります。

Restart

SS-CDR250N / SS-R250N本体の電源を再起動します。

ON / OFF

SS-CDR250N / SS-R250N本体の電源をオン／オフ（スタンバイ状態）を切り換えます。

ティアック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

この製品の取り扱いなどに関するお問い合わせは

タスクム カスタマーサポート 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47



0570-000-809

- 携帯電話、またはナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：042-356-9137 / FAX：042-356-9185

受付時間は、10:00～12:00 / 13:00～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センター 〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858



0570-000-501

- 携帯電話、またはナビダイヤルがご利用いただけない場合

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

受付時間は、9:30～17:00 です。(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。